

総合教育会議 会議録

1 会議名	令和元年度 第1回 総合教育会議 (通算9回目)
2 日時	令和元年5月28日(金) 13時30分～15時10分
3 場所	五ヶ瀬町役場応接室
4 出席者	首長側 : 町長 原田 俊平 教育委員会側 : 教育長 猪野 貴一 教育長職務代理者 石井 勇 教育委員 寺本 俊文 教育委員 興梠 浩幸 教育委員 松本 貴子 説明者等 : 総務課長 戸高 勝洋 行政グループ長 菊池 光一郎 教育次長 甲斐 津世志
5 進行	総務課長 戸高 勝洋
6 書記	行政グループ長 菊池 光一郎 教育次長 甲斐 津世志
7 協議	(1) 五ヶ瀬町読書活動推進計画について (2) 学校空調設備の整備について (3) 社会体育施設の活用について (4) 教職員住宅の状況について
8 凡例	Q…Question (質問), A…Answer (回答) O…Opinion (意見) E…Explanation (説明)

開会 (13時30分)

1 開会

2 町長あいさつ

こんにちは、町長の原田でございます。本日は、令和元年第1回五ヶ瀬町総合教育会議ということで、教育委員会の方をご案内しました。五ヶ瀬町教育委員会の皆さまをはじめ委員の皆様においては大変忙しい中、ご出会いただきありがとうございます。

この会の後、商工会の総会が行われるところですが、いろいろ課題もある部分での意見交換をしたいと思っていますところ。五ヶ瀬町教育委員会がとりもちます「教育行政」、とりわけ「五ヶ瀬教育ビジョン」、また、今度新たにスタートした「グランドビジョン」、順調に今、スタートをきっているところだと思っています。教育委員の皆様には、日頃の教育活動等について、色々な面で支援頂いていることに心から感謝を申し上げます。

また、この度、石井委員におかれましては、様々な立場で色々な地域づくりに活動されているというのもあるのですが、6月の末をもって教育委員会を退任されるということでお聞きしております。すでに教育委員会の方で、次なる体制も踏まえて6月議会の初日に人事案件として、後任の方の人事案件を提案しようと思っ
ているところです。これまで永きに亘り、様々な教育行政に支援いただきましたこと
に、心から感謝とお礼を申し上げます。大変お疲れ様でございました。まだ残り
がありますので、その間しっかりと教育行政の支援の方よろしく願いいたしま
す。また、今日はすでに高校総体が始まっておりますが、本日出席しています総務
課行政グループ長、菊池光一郎さんの娘さんが宮崎県ナンバーワンということにな
って横断幕を掲げなくてはいけないのではないかと考えていましたが、実は団体で
男女とも2位だったので、そっちの方が悔しいということを雑談的に話したところ
でございます。やはり宮崎県ナンバーワンとなるための努力は並々なるものでは出
来ないということで、本当にすごいなと思っ
ているところでございます。

また、この会議については以前も話しましたが、平成27年4月から施行され
ました「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」という
ことで、首長と教育委員会との連携をするために、この総合教育会議を設置しまし
ようと、また「教育に関する大綱」を首長が作成しなさいという形で法改正があっ
たところでございます。また、これまでは教育委員長と教育長とがりましたが、
これを一本化した教育長を、これまでの互選ではなく、首長が議会の同意を得て任
命することにしましょうということ
で、すでに猪野教育長が精一杯、教育委員会の
トップとして活動頂いているところでござ
います。本当にお疲れ様でござ
います。

五ヶ瀬町の「教育に関する大綱」についても、平成27年から平成32年度とい
うことで、総合計画に伴う期間が設定されていますので「五ヶ瀬町第5次総合計
画」も平成32年で一応終わります。今年から「第6次総合計画」の実行委員会・
検討委員会を立ち上げて、次なる計画へ向けてスタートしようと、先日、打合せし
てところでございます。ということで、この「大綱」も併せて見直しする時期が
近々くるということで、その辺も、また視野に入れて検討頂きたいと思っ
ております。

今日はそれぞれ4項目の協議事項があるようでございます。なかなか行政側と教
育委員会側と腹をわって話す場面もないので、忌憚のない意見を出し合いながら、
五ヶ瀬町の教育、また、大人の教育も含めて協議出来ればと思っ
ていますので、ご
協力をお願いいたします。どうかよろしくお願
いいたします。

3 協 議

資料に基づき、町長が進行

E1 それでは、定めにより私の方で協議進行を務めさせていただきますの
で、よろしくお願
います。今日は先ほど申しましたとおり4件の協議案件
があるようでござ
います。ひとつひとつ整理しながら進めてまい
ります。
ご協力をお願いいたします。まず第1項目、五ヶ瀬町読書活動推進計画に
ついて、事務局からの説明をお願いします。

- (1) 五ヶ瀬町読書活動推進計画について
資料に基づき、教育次長が説明

E2 それでは五ヶ瀬町読書活動推進計画について説明させていただきます。

これは、現在の状況ということでお聞きください。五ヶ瀬町読書活動推進計画を作成するために、五ヶ瀬町読書活動推進委員会を設置いたしました。目的としましては、行政・学校・保育所並びに地域住民等が読書活動の推進について共同で実施・検討することを目的としております。現在、4月17日、5月22日に、2回の会議を行っております。メンバーとしましては、委員長に教育長、学校関係者、つくしんぼ文庫、PTA、福祉課、企画課、保育所、プラス顧問と致しまして県立図書館の職員、北部教育事務所から職員が入っていただいております。

次のページ、図をご覧ください。目的としまして「全ての町民が読書に親しみ読書を通じて繋がる絆」としてしております。活動推進の3つの柱としまして「家庭における読書活動の推進」、「学校等における読書活動の推進」、「地域における読書活動の推進」としているところです。読書活動推進に関する課題として3項目ありますが、現状としては町民の読書離れがあるのではないかとということで、町が目指す姿として4項目ありますが、図書室、図書館の整備促進・機能の充実、読書推進活動に向けた取り組みの充実、地域・学校・保育所等と連携した読書活動の推進、乳幼児から高齢者までが読書に親しめる環境の整備としております。右の方に移り、これは3つの構成団体が、町、家庭・学校・保育所等、地域・ボランティア団体等が3つ連携しながら読書を通じた絆の構築を行うという形で考えております。資料の2は、読書推進計画（案）ということで今、いろいろと協議を行っているところなのですが、目次として、計画策定の背景、国の動向、宮崎県の動向、宮崎県も推進計画を立てております。第2章では、基本的な考え方としまして、計画策定の目的、活動の現状と課題、基本方針、計画の期間とあげております。第3章では推進の方策として、家庭、地域、保育所・学校、方策推進に必要な事項ということで構成しているところです。4ページは、3番の基本方針です。（1）家庭、地域、学校等における読書活動の推進としまして、読書をする習慣をつけることが大切です。家庭、地域、学校等がそれぞれの役割を果たしながら連携を図り、読書活動を広げるような機会を提供します。としています。2番目につきましては、諸条件の整備・充実としまして図書室の環境整備が必要不可欠です。ということで書いてあります。今後は、新たに図書館機能が充実した施設の整備へ向け検討をおこないますとしています。

（3）活動に関する広報・啓発ですけれども、社会的気運を醸成するために、様々な機会を利用して広報・啓発に努めますとしています。計画の期間については、本年度から令和4年までの5か年としています。

続いて5ページは、（3）になります。読書環境の整備・充実としまして、もっとも身近な存在である保護者が、子供とともに読書の楽しみを分かち合い読書に親しむ機会の創出を図りますとしています。続いて6ページは、（3）読書環境の整備と充実としまして、町立図書室、より良い読書環境の整備。次に、移動図書事業、五ヶ瀬マルシェを実施しているところですが、町立図書室へ来館することが困難な方への支援を目的として、移動図書事業、五ヶ瀬マルシェを実施します。各地区の病院等を

巡回し、全ての町民が読書に親しむ機会の創出を図ります。読書振興活動としましては、年間多読賞の表彰、これは昨年度行いました。もらった方も非常に喜ばれたと聞いております。図書館便り「ブックインフォ」を毎月発行しています。継続した読書振興に努めていきます。としています。7ページは、図書の利用の充実としまして、幅広い年代に対応し、町民にニーズに合わせた蔵書の確保を行います。

次に、学校等との連携、町立図書室と学校等が連携して活動を行える体制を構築としています。ボランティア団体等の活動は、読書活動の推進に大きく寄与されています。さらなる活動の推進と会員の確保へ向けた支援を行いますとしております。

あと、8ページは、(3)番、読書の整備・充実としまして、各施設、保育所、学校等で、各項目で整備・充実を行っていくということで書いてあります。

9ページは4番、方策の推進に必要な事項としまして、読書活動の実態調査と課題の把握とします。アンケート等による実態調査を把握し、読書活動の推進における課題等を明らかにするとともに方策を検討しますということで、効果的な方策の策定を進めていきますとしています。

(2)番、図書室機能の整備・充実としまして、全ての町民が図書に親しめるよう、鞍岡地区複合型交流施設などの施設の活用や移動図書事業を推進していきますということで考えております。(3)番、推進体制の整備ということで、ここにもいろんな施設、学校、団体等の整備を行うということで書いてあります。

最後の10ページは、啓発・広報の推進を進めていくということで考えているところです。2回の委員会を行って、いろんな意見が出ました。それをまたまとめて、今、肉づけしながら、しっかりした推進計画を策定していきたいと考えているところです。

E 3 ただいま教育次長から、現在進めています五ヶ瀬町読書活動推進計画(案)の具体的な現状での内容、委員さんを含め、推進委員会のメンバーも含めて報告いただきました。まだ、案の段階ということでございますので、何か御意見とか、せっかくの機会ですからここあたりを聞いとこうとかいろいろありましたら、遠慮なく出していただこうと思います。よろしくをお願いします。

Q 1 4ページなのですが、計画の期間というのは本年度から令和4年度までで5か年なのですか。

A 1 5か年です。

Q 2 どれを訂正すればいいですか。

A 2 5か年が生きますので、令和5年度になります。修正をお願いします。

Q 3 令和5年でいいですね。

A 3 はい。

E 6 他に何かありましたら。

ちょっとご紹介ですが、読書で思い出して、実は、フォレストピア5町村、椎葉、諸塚、高千穂、日之影、五ヶ瀬はご存じのとおり、世界農業遺産ということで認定されて、今、県も入って活性化委員会ということでい

ろんな取り組みをやっているところです。地方創生事業の交付金をいただいて、それぞれの町の取り組みをやっています。うちは、特産センターとか、ごかせマルシェもやっているのかな。そういったところの取り組みをやっています。今回、この前、全体の委員会があつて、これ、椎葉の取り組みなのですが、宮崎県椎葉村ということで、「りんたろうといのちの種」という絵本をつくられております。何かというと、あそこは焼畑なのですよね。焼畑を題材にした子供たちへの研究、なかなか焼畑と言っても我々も知りませんが、いのちの種ということで、こういった絵本を出されて図書活動をやるとすばらしいことだなと思ったので、ちょっと紹介しました。見ていただくといいかなと思っております。

それから、もう一つ、興梠義孝先生、先日、銀座の兜屋画廊で個展をやられて、萩雨先生も先週、今度は萩雨先生の個展を銀座の兜屋画廊で開催されて、私も出張があつたので併せて顔を出してきたのですが、教育委員会から花が届けられていましたが、すごく感謝されてました。

興梠義孝先生も、今回自分の、興梠義孝の世界という作品集を出版、これは自費で出版される予定で、今、最終校正に入られています。これもなかなかこういう本はないし、町民の皆さんに見てもらったらいののかなというのもあるし、買ってもらえればという部分もあるし、ちょっと機会を見て出版記念パーティーを私が音頭を取ってやろうかなというのを考えているところです。

そういった形で、今、いろんな文化教養の部分も着々と進んでいるので、五ヶ瀬もそれなりに進めていく時期かなと思いますし、図書館建設についても一時期、駐車場の横に木材関連の事業を使って、数年前、教育委員会図書館に併設した木造の施設を造ろうとしたところでしたが、貫原橋のことが入ってなくて、中止とした経緯がありますが。

今回、庁舎の建設で、図書館はとか、読み聞かせの会の場所はとか、いろいろ出ているのですが、図書館とか町民センターとか複合施設も次なる計画しないといけないのかなと、複合施設で一緒にやるのは厳しいなという検討結果が出ていまして、まずは庁舎の建てかえでいこうということで動いています。紹介まででございます。何かありましたら、遠慮なくどうぞ。

○1 新庁舎の建設の中で、図書館は出来ないと、今のところというお話なのですが、町民スペースとかをつくれる予定というところで、そこで一時的に本を読める環境をつくるというのは出来ないのかなと思っているのですが。

E7 今、プロジェクトチームで検討いただいています。町民スペースは、ある程度、そこに町民の皆さんが集まって話をしたり本を読んだりというスペースは出来ると。それから、1階だけじゃなくて、2階のベランダとか、向こうの方にもそういう休みの日も含めて町民がくつろげるようなスペースをつくろうということで動いています。まだ公表できる段階ではなくて、プロジェクトチームで議論いただいているところなので、最終的に方向性が提示できれば、しっかり町民の皆さんに説明していこうと思っています。

○2 つくしんぼですね、読み聞かせの、今、あそこの木地屋のところで、今度、木地屋を改修されるということで、どこに行くのかなと思っていて、それがもし、つくしんぼをされる方がどう思われるかなんですけども、町民スペース、土曜日あたりに伺っているようなので、土曜・日曜は閉庁なので、もしかしてそういうところを使えないかなと僕なりに思ったんですけども。使われる方たちの一番使いやすい方法でいいと思うんですけど、どうなのかなと思いました。それと、僕が教育委員になったときに、まだ、松本さんとかがいらっしゃって、図書館に対する思いというのがものすごく強かったのです。だから、僕が教育委員になったときには、いろんな方から、ぜひ図書館を造ってくれという話も聞いたりして、何か具体的に、いつ頃までに造ろうっていうことがあるべきなのではないでしょうか。

まずは、町民センターに図書スペース、じゃあ、その利用がどうなのかというのも気になるところで、箱物つくって誰も来ないのじゃいけないわけで、ソフト事業先行で、一定、やはり町民が本当に本を読む習慣、私も含めてそういうのがないと。今、マルシェとかやっていますが、まだまだ読書をするという意識が町民には少ないというのが実態だと私自身は思っています。

E 8 町民センターも図書コーナーも、しっかりカードを作って、夜が開いていないということもあるので、これはこちらの側の問題として、開館時間をもっと延ばさなければいけないという話を教育委員会とはやっています。

やっぱり休みに開けていないと意味がないっていうのもあるので、まずは現行の図書コーナー、町民センターの部分をもう少し考えつつ、先ほど説明あったいろんなところに、来られない人についてはマルシェ等で持って行って、予約をして貸すとかいうのもあるし、県の移動図書館もございます。だから、やろうと思えば出来ると、やはり図書館、本当の図書館というのを五ヶ瀬町にどれぐらいの図書館が必要なのかということ。

県立図書館とかいうのは出来ないの、延岡市の図書館というのも出来ませんので、やはりある程度、図書室的なもので行くことになるだろうと、そうした時に、町民センターも耐震の診断で危険というのが出ているので、あそこもどうするかという議論があるのです。

耐震補強も当然視野に入れてやっているんですけど、駐車場の問題とかいろいろまだまだ解決しなきゃいけない課題があるので、そういう複合施設、町民センターの肩がわりになるようなものと図書室を兼ねたような施設が、やはり新庁舎の近くに出来てくると町民の人たちが使い易いのではないかなと思う。

商工会の総会があるんですけど、やはり赤谷商店街を元気にしたいというGDPの子供たちの意見も去年も出ていましたし、やはり、鞍岡、今度Aコープもなくすということがあるんですけど、やはり非常に五ヶ瀬町民、買物はお年寄りが困る。若い人は車で行けばいいということもあるのだろうけど、お年寄りが買い物に行けないところは解決しないといけないと思っているので、となれば、もう個人経営者に頼るということも限度があつて、今度、このスペースを壊すとして、広場として埋め立てれば結構広いスペースが出来るので、そこあたりにそういった複合施設とか道の駅を兼

ねたいろんなものを買える店、町民の皆さんが、そんなものなんかも面白いのかなって勝手に思っていて、そういうスペースをやはりある程度病院に近い、福祉施設に近い、若干の郵便局に近い、その辺にないと不便だろうなと思って、そういうのをちょっと今、頭に入れ込んでいます。

ただ、何せ財源が、五ヶ瀬町は、もうちょっとお金を下さいというぐらいなので、何とか財源の確保をしっかりとやらないと、後世に迷惑かけたらいかん訳なので、そこ辺をしっかりとシミュレーションしつつやりたいなと思っています。ご理解のほどよろしくお願いします。

- 3 話がまとまりそうにもないのですけれども、自分の今の仕事とかやっている中で、五ヶ瀬町のことを考えていくと、基本的に社会教育上、民度を上げるといふか、住民の意識を上げるといふのが一番大きなことだし、それが早道だと思うのですけれども、一つの大きな要素として、読書というのは非常に効果的じゃないかなって、今、僕は思っているのです。読書は効果的なのですけれども、今、町長おっしゃったように、じゃあ、読書はどんな効果があるのかとかどういう重要性があるかというのがまだ住民の方にこちら側から出していったこともないというのも一つやっぱり課題だと思うのですけれども、中で、サロンの巡回で回っている時に、今、高齢者だけなのですけれども、相当読書量が多いということから考えていけば、何かそこを少し拡大して、例えば住民向けとか、サロンだけじゃなくて住民にもタイアップ出来るように少し活動を広げていく、大きくしていくということが意外と効果的じゃないかなと思う。それは、例えば図書館がちょっとまだどのくらいでできるかというのが分からない状況であれば、特に今一番重要だと思うのです。

本を読んでもらうとか、文字離れとか新聞離れとかというのがもう本当確実に。今日も聞いたのですけど、本当にそれであれば、今、五ヶ瀬町の中でいろんな人たちに何かを読んでもらうというのは重要だと思うものだから、効果的というか、住民の人がどれだけ読めるかというのはちょっと不透明なのですけれども、その重要性を訴えながら何か事業を拡大していった方が良くはないかなと思うのです。例えば、今は月に1回、回っているのですけれども、そこをちょっと大きな車か何かで、やまびこですか、県の、ああいったところまでいかななくても、コアになる施設として旧鞍岡中学校の図書室を使うとか。

自分は、ものすごく本読むのが苦手だったのですけれども、大人になってきて、やっぱりすごく重要だなと思い始めたのです。それを早く気づいていただくとか、気づいてもらうとか、そんな活動を少しやっていったら、図書を読んでいく人たちが増えていくのかなと思いますけどね。

- 4 やっぱり今、自分、桑野内でいろんな話を聞いてみると、今、移動図書で転々と回っているようすけれども、全然回り切っていないのでは、行き着いてないのではというところは思います。やっぱり若い人が読むと子供が読むというのもあるでしょうけれども、家には老人もいるわけだし、おじいちゃん・おばあちゃんですよね。家族が読むと子供が読む、当然、そんなところまで本が回っていくといいのではないかなと思うし、元気な老人って考えたときに、やっぱり認知症予防には読書がいいのではないかと思う

のです。そういった面からしても、若い人にも読んで欲しいけど、じいちゃん・ばあちゃんたちにも本を読んで欲しいなど。うちの親も、もう89・90近いですけど、いろんなチラシを読む、いろんな昔の物を引っ張り出して読むとかいろいろしていると、すごく頭の運動には良いと思うのです。だから、そういった面でも健康面からいろんなところ考えても、本当に移動図書カーとか、図書館が出来るまでの間、出来てからでもあった方がいいと思うのですけども、そういったところをもうちょっと充実できないのかなとは思いますが。

○5 実際、ごかせマルシェが動かれています、お達者クラブとかにも来ていただいているのですけど、やっぱり買物をする楽しみ、プラス図書があると、普段読んでいる方、プラスそれに惹かれて見について、また借りられる方というのが本当に増えているのも事実です。実際、社協職員も、身近に本が来るものだから、やっぱり自分自身も借りて読むようになりました。だから、やっぱり身近にそういった車とかで移動していただきながら、地域で図書なり買物なりというのが出来ると一番いいなと思います。今、1台ですけど、言えば2台とかあるとさらにいいのかなと思います。

Q4 今のマルシェの蔵書数は、どれくらい積んでいるのですか。

A4 マルシェ、このくらい野菜とか入れるようなケース入れて、それを多いときが5箱くらいですね。ただ、あの積み替えの作業も大変みたいで、出来ればその労力を減らしてあげたいなという気はします。

Q5 あれ、やまびこ号、県立図書館でしたっけ、廃止なのでしょう。だからあの車なんか下取りとかできればいいのかなと。

A5 聞いたら、もう売却したようです。あれはもう3万冊とか。1台にそのくらいじゃないですかね。あれは特殊車両だったものですから、大型免許が何か必要だったらしくて。

○6 何か図書館よりもいいと思ったりするけど、そこあたりは何か補助事業があれば。

E9 佐伯勝元さんの基金を少しは確保してあります。

○7 キャラバンの中に棚なんか出来れば相当積みそうな気がしますけど。

E10 せめて何か、引き出しするぐらいのものを準備しとくと、いろんなイベントに行くと、図書館がないのだけど図書についてやっているよという啓発等は出来る。

○8 あんまり重たくなっても本を選ばなければいけない、チョイスしなければいけないので職員として、そういう作業はやっぱり楽しかったのですよね、見るだけで思うのです。そういったところが出てくれば、住民の人たちも楽しんでもらえる。

一つ思うのは、これ、単独でずっと4月からやっているのですけども、やっぱり特産センターは人員が足りないということで、販売の方をストップしていますけど、何か横断的に考えて、トヨタ財団のみんなが集まって勉強会あった時にその話をしたのです。図書と販売というのを掛け合わせというのは少ないみたいですね全国でも。だから、それはすごく効果があることであれば、何か伸ばしていった方がいいというかですね。今、話しただけでも、ちょっと拡大でも出来る場所があれば拡大していった方が

いいかなと思います

E11 町図書館を造るとかなった場合、冷蔵庫をちょっと入れとくとか、そういうことも考えておくと、お年寄りの方も利用できるのかもしれないですね。

O9 今、ごかせマルシェは野菜とお菓子とかはあるのですが、肉とかが無いので、それがあるとかなり充実するかなという話がありますね。

Q6 特産センターのマルシェは止まってしまっているの。

A6 今、ちょっと止まっているので。

O10 人材がいないというか、人がいない、これ何とかせんと他のところも影響してくるような気がします。

O11 やっと軌道に乗っていて、すごく楽しみにされていたのに、来なくなったので、ちょっとお年寄りからのクレームじゃないけど、要望とかが上がっているのです。

O12 この間行ったら、やっぱりあんまり活気がなかったのです。やっぱり一緒に買いながら、まずマルシェの食べ物を見にいて、そのついでで本を選ぼうかなというような人もいらっしやっただけだから。だから、さっき言われた健康長寿じゃないのですが、そこに繋がっているのはそういう部分なのかもしれないなと思うのですよね。

O13 高齢者の方々は、ここまで本を読まれるのがあるのかなと感じた。

O14 ここまですごいとは思わなかったのですね、僕自身、最初話を聞いたときに。でも、相当待っておられるというのを聞いているし、図書についてはですね。それ考えたら、生かしていくことは面白いのかなと、五ヶ瀬町の取り組みとして。

去年、最初行ったときに、あるばあちゃんが、「そんなもん読まないでいいが、私は目が悪いと。」そういう人が借り始めたというのもびっくりしました。 やっぱり面倒くさがりの人たちが、少しずつ変わってきているのかなと思ってはいます。

E12 移動図書施設というか、昔あったやまびこ号なんかみたいな部分はちょっと出来んかとか、今日はいろんな意見が出たので、それぞれに持ち帰って、当然、将来の図書館構想も含めて議論していかなければいけないですけど、まずは目の前を解決していかなければいかなので、そういうところで動きたいと思います。

時間もあまりこの項目に集中してやるというだけではいけないので、1項目30分ぐらいで考えたいと思っていますので、一通り流して、最後にまた足りない部分は議論いただくということでお願いします。

では、2番目の学校空調設備の整備について、移らせていただきます。事務局の説明をお願いします。

(2) 学校空調設備の整備について

資料に基づき、教育次長が説明

E13 それでは学校空調設備の整備について説明します。

国の事業、ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金ということで、平成30年度から繰り越し事業で取り組んでおります。主な事業の取り組み

としては、夏休みを期間として工事に入るといふことで考えております。ちなみに、平成29年度には、保健室と職員室にエアコンを設置しています。これは、各学校です。本年度は、各学校の普通教室と視聴覚室が補助対象となり、鞍岡小学校が6室、三ヶ所小学校は7室、坂本小学校は6室、上組小学校7室、五ヶ瀬中学校が4室ということになります。これは本年度実施していきます。事業費については、最初の計画段階の事業費でしたので、今回入札会が行われ価格が下がっております。その数字をまだ出しておりませんが、これより下がるということをお願いいたします。それと、下の段の表になりますが、これは今からやっけていけないうと、空調整備を進めていけないうと、この教室の状況です。主に、今やっけていないところで、全部一覧の左側に出ていますが、学校の給食室、給食調理室、非常に暑くなるところで、衛生面から考えてやらないといけないうと、それと校長室にも付けていなく、これは職員室を優先していいということ校長先生がご配慮いただきました。その他、各教室を上げておりますが、全部で16室、合計、黄色のマーカ一部分ですが、これから、いろいろな施設整備事業を活用して行っけていけないうと考えているところです。本年度は、交付金によって、国・町ということ取り組んでいただくということ、本当にありがたいことし、来年度以降、しっけていけないうと、これを教育委員会では考えているところです。

E14 ちょっと非常に分かりづらいう資料なんですけど、例えば各学校に金額とかは要らないので、では、今聞いて、この普通教室に入りますとか、入っていますと。今後、入らなければいけないうところは、下の表の教室、他の数字は要らないと思うのです。教育委員の皆さん、どの教室に既に設置済みとか、どの部分が今年やる。すると、やれないうところがここで、必要性とか、再度、今、説明してもらっけていいですか。

E15 鞍岡小学校が、普通教室が6教室です。本年度行われます。これは今から行われます。

E16 表の学校、左側のですね。

E17 左側、6行目ですね。

E18 これね、これが今年。

E19 本年度に実施です。同じく鞍岡小学校でやっけていない本年度実施以外、これからやらないといけないうのが校長室を含めてあります。

E20 今度は下の表。

E21 下の表で、校長室から多目的教室、調理室、理科室、音楽室、家庭科室。

E22 この色分けしてあるのは何ですか、下の鞍岡小学校の真っ白と色塗りしてあるのは何ですか、これ。

E23 優先順位です。

E24 真っ白が優先。

E25 はい、そうです。これは、以前見ていただいている指標ですので、このような計画でやっけていくということし。

鞍岡小学校については、まず本年度、6教室を上表にあるとおりであ

りまして、その下の表にある鞍岡小学校のところでは、次考えたいところが校長室と多目的教室と調理室。

E26 これは真っ白のところ。

E27 そうです。そして、今後、その後考えるとしたら、一遍に出来るのに越したことはないのですが、そんなに出来ることはあり得ませんので、段階的に考えております。

Q7 もう既にやっていたところがあるのではないですか。

A7 職員室と保健室。保健室が平成28年、職員室が29年と30年にやっています。

E28 三ヶ所小学校が上の8教室、坂本小が6教室、上組が7教室、五ヶ瀬中学校が4教室を今年やるということですね。

まだやれないところは、下の表にあるというような見方だそうなのですが、何か御意見がありましたら。

Q8 給食調理室はエアコンついてなかったですかね。

A8 まだ、設置しておりません。

O15 調理室は暑くて体調壊される方々も出てくる気がして、時期的に夏休みは外れるかもしれないけど、それでも今、7月から9月までの暑い日があり調理室はどうにかやってもらえないかと。

O16 本来、今回の国の補正で上がった上に書いてあるブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金、これが非常に制約あり。例えば、さっき言った、調理室とかは優先して、衛生上もあり、やろうっていうのを、いやいや、普通教室とかそういう制約がある。

E28 町長と私たちの話では、当然次に入れるのは調理室であり、校長室とか事務室であろうという考えだったのが方向転換してきたと。方向転換というか、ここしか補助を出さなくなったという。

それは、一応ちょっと、この予算が確定したのが、ようやく今なものですから、次の補正で上げるとか、来年度にどうするかというふうに動いていくしかなかなか出来ない共通理解しているところなのです。

これでも町のお金やっぱり使うものだからですね。国の予算が半分ぐらいですから、半分は町の持ち出しということになりますから、全部をやることはなかなか難しいという状況です。それを理解しといていただきたいというのが1つです。

E29 何か学校空調設備の整備についてはそういうことで、今年度、先ほど説明があった部分はこの交付金事業を活用してやりますと、残りの必要な部分については、今後、予算の状況を踏まえ計画的にやっていく必要がありますというところがございます。

今日は総務課長も来ていますが、財政の所管課長ですから、非常にやはり今の状況厳しい。じゃあ、庁舎建設を止めればという話にもなる。まあ、当然そういう意見も出てくるのですが。

ただ、やはり防災拠点として、今しかやれんというところでどの自治体もやっているわけで、そういうところも町民の皆さんに理解してもらわなければいけないので説明をしつつ、次なる、どれからやっていこうかというのをしっかり議論しながら予算措置をやっているところですので、当

然、子供たちのことも考え、議会は教育の方は最優先したらとかいう意見もあるのですが、いやいや、それだけじゃない。やはり福祉も大事、当然子供たちも大事、地域づくりとか観光もやってみなければいかんというのもあるって、それぞれ今、少しずつアロケーションしながらやっているというのが実態です。

よろしいでしょうか。何かありましたら、遠慮なく。

E30 では、続いて3項目に移らせていただきます。社会体育施設の活用について、G-パークというところがございます。事務局の説明をお願いします。

(3) 社会体育施設の活用について

資料に基づき、教育次長が説明

E31 社会体育施設の活用について説明します。

これが、G-パークの利用者数ということで上げておりました、平成30年の分で1月から12月トータルの数値となります。

五ヶ瀬ドームに関しては、利用者数が1万1,148名、うち町外者数が1,764名となっており、陸上競技場につきましては、利用者数が8,080名、うち町外者数が1,947名と、スポーツ広場に関しては、利用者数6,518名に対して町外者数が2,275名と合計しまして2万5,746名の利用があり、町外者が5,986名という利用になります。次のページから利用状況と、平成30年度の実績を上げておりますが、各団体の、これは使用料の請求額となります。本来なら人数とか出すべきなのですが、請求額ということで上げております。

まず、トレーニング室、ドームですが、トレーニング室は年間8万3,600円の請求がありましたということで、ドームについては町内団体・個人は35団体が活用されております。

町内学校については6団体、町外学校については7校、町外団体については5団体の利用がありました。次に、スポーツ広場の利用ですけれども、町内団体9、町内学校3校、町外学校5校、町外団体が10校ということでまとめております。陸上競技場ですが、先ほどと同様に、町内団体・学校が4と、町外学校が10と町外団体が7ということで一覧表をつくっております。

実際、町外の団体、町外学校の利用が減ってきたという感じはしています。それと、陸上競技場のトラック改修については、20年経過しましたので、交付金を活用しまして本年度改修を行う。予定工期としては9月から12月、約3ヶ月の期間でやっていきたい。今、アンケートを取ったり、いろんなところで意見を聞いたりということで進めている状況であります。

E32 社会体育施設の活用ということで、G-パーク、ドーム含めて、利用状況と利用料も若干説明資料として上がっているようでございます。

G-パークの活用については、合宿受入協力会という組織を、当時からつくっております。企画課が担当所管でありますけど、こちらは利用、向こうは人を引っ張るほうの部分で、これも町長が会長をさせていただいて、

議会も入って、当然教育委員会も入っているのですが、宮崎工業高校をずっと指導されていた中馬先生に顧問で入っていただきながら、いろんなところの意見も聞き、また利活用についての課題も整理しておるところでございます。

ただ、合宿受入協力会、G-パークだけじゃなくてスキー場も所管事業として入っていますので、スキー場の誘致についてもやっているということでございます。また、以前から14区の館長さんたちが向坂山、スキー場のあるところの山の国有林を一部に、鉢巻き状というふうに、同じ等高線上にずっと2メートル50程度の管理道、歩道を作って、そこでこのG-パークと合わせて高地トレーニングをやれないかという提案がずっとありました。それに有害の鹿の防護柵を張ってつくれば、林野の事業で行えるのではないのでしょうかという話で、ここ5年ぐらい、国とか県とか協議してきましたが、結局厳しいということで結論づけまして、1回白紙に戻しますということで、地元の方に、この計画についてはちょっと厳しいので白紙に戻しますという回答をしているところです。

先日、今度の広報紙に上げようと思っておりますが、5月3日に、米田監督、名城大学の女子駅伝部の監督さんです。彼が西階の何の大会でしたか、ゴールデンゲームズ in の延岡に4日に出場する。9人の選手たちも1,000m等で出場しましたが、前日に宮崎に泊まるということでしたけど、地元の米田さんとか宮本さんの従弟になるというのもあって、木地屋に泊まってもらって、夜、懇談をさせていただいて意見交換をしたのですが、トラックの話も出しながらいろいろ意見もいただきました。

その中で、「このトラックじゃ厳しいですね。」というのを、前から監督さんから聞いていて、t o t oの事業で早くやりたいなと思っていましたが、やはり20年経たないと耐用年数で採用できないということで、今回、ちょうど今年度20年たったので、宝くじの協会の方が、じゃあ、いいでしょうということで許可を受けて事業出来ることになりました。本来50%の補助で1億円ほど欲しかったけれど、8,000万円付いたということで、残りの部分は過疎債等で有利な借金をして償還金をまたもらえるような形で、必要最小経費でやるという形でやっとスタートできます。

先ほどの期間で教育委員会がやってくれますが、あとはやはりやるだけじゃなくて、次なる利用、ただ、やっぱり目的は町民の人たちが使う施設ですから、そこら辺をしっかりと考えてやっていますし、トラックとして、また、あそこを何か遊び場でやられるというのも、どうなのかという想いもあるので、そこ辺の利用計画も再度見直しましょうと教育長には投げかけているところでございます。

そういうところで、社会体育施設の活用については報告ありました。

何かありましたらお願いします。

○17 僕もたまに行くのですが、夜行くと、歩く人もいるし、夜走る人もいっぱいいます。そうした時に、少し暗いのです。ナイター施設とまでは言わないけれど、もう少し外灯が増えてくるといいのかなというふうに思っています。

Q9 あれはLEDに替えたのではなかったですか。

- A 9 LEDに変えました。
- Q10 あれは教育委員会でしたか。
- A10 Gパークすべての街灯です。
- Q11 あそこの公園内は明るくなっているのですか。
- A11 はい、前より明るくなっています。
- E33 我々が木地屋で懇親会あり歩いて帰る時、階段を降りて行くのに、ひっくり返ったことがあって、スーツが破れたケースもあったりして。今、明るくなって、安心になったのです。だから、あの明るさだったら、「ああ、大丈夫かな。」って思っているんですけど、暗いのですか。
- E34 32台を替えたのですが、その中のスポーツ広場と木地屋の方と、それと今後、トラックの部分は多分3ヶ所ぐらいだったと思います。
2巡目国体も来るわけですし、そのことを考えるとやっぱり、トラックは、町長はこうやって20年って言われるのですが、最短でやったのだと思うのです。改修は最短でやったのでこれはいいことだと思っているので、あとはその後、やっぱりG-パーク全体をもうそろそろ考え直す時期に来ているのではないかなと思っているのですが、そのあたりの御意見もいただけるといいかなと思うのです。
- Q12 トレーニング室とか、結構何か五ヶ瀬は充実しているのではないのですか、器具とか、トレーニング室とか。
- A12 器具はいいものが入っています。
- O19 けど、どうなんでしょうか。利用状況としては、やっぱりずっと下がってきているような感じなのですかね。
- E35 過去のデータを準備しておりませんでした
- O20 利用状況を含めて、そういったことももうちょっとPRとかも必要なかなと思います。
- E36 そうですね。古い機械が多くて、昨年度、新しい機械を1基入れ替えましたよね。全体として、トータルとしてやっていないので新しくリニューアルしたようには全然見えないし、していません。
また、トレーニングルームに雨漏りが出て、昨年度、2階の部分の塗装をし直して。2ヶ月ぐらいかかった。また、考える時期に来ているのかもしれないですね。あと、水滴が落ちる、結露が出る件です。
- O21 結露が一番、ちょうど剣道錬成大会が、あれは11月、ちょうどあの頃に、全国各地から優秀な高校生、中学生含めてやるのですが、ちょうどその時に結露が、年に数回出るのですよね、そうすると、保護者はしっかりすぐ雑巾で拭いてくれるから、そう、けがはないのだけど、こちらとしては心配だし申し訳ないっていう気がして、何か結露対策をやらなければいかんなどというのを、もうかなり言っている。
ただ、抜本的に解決策が見出せない。今から改装というようなこともちょっと考えられん。今度はファンを入れるようにしたのでしたっけ。送風機を入れることにしたんかね、だから、それを見ながら結露をなんとかして欲しい。
- O22 少しでも空気を循環させればどうだろうかと、要は、送風は入っている

のですけどエアコンが入っていないのです。ただ、そうなってきた時に莫大なお金がかかるものですから、うちも計算まで至っていないというところですよ。

Q13 同じ建物を造ったところもあるのでしょうか、やっぱり。

A13 あるでしょうね。

O23 そういうところ、あんまり私もああいう類似施設は見てないけど、どうなのでしょうね、やっぱり寒さが厳しいので。

O24 簡単にいくと、ちょっと工場用の除湿機とか、何かありそうな気がしますがすけどね。あとは木質もありかなと思う。あれが多分、木の壁だったら出ないのしょうね。そんなところでも、少しでも減らす方法等はあるかもしれない。根本的な解決は難しいと思う。

O25 あそこは二重にするとか、布を使ってとかいうのは何回も見て回っているのですけど幕とかですね。大体落ちる場所は決まっているみたいです。そういうことを踏まえて、今後、G-パークそのものをどうしていくかという検討もしていく必要があるのではないかなというところですよ。

O26 今までの流れからいくと、どこの監督等に聞いてもクロスカントリーコースが欲しい。夏場に使える小さなコースでもあればと思う。

E37 今回、t o t oのお金というのが、どうしてもトラック部分にしか使えなかったのです。もし、それが他のところに使えるのであれば、青山学院駅伝部がやっているように傾斜のある周りのコースをつくるとか、そういうことも考えたらどうかというのは社会教育には伝えていたのですけど。

E38 10年近く経つかない、そのクロカントリーコースを既設の林道とかも含めて、G-パークの裏からずっと約8キロだったかな、検討したのですけど、結局、実現には至らなかった。監督さんたちはやっぱり言うのですよね。だから、ただ、外の人を使うためにある施設でもない訳だから、やはり町民が最優先なので、町民の皆さんが使いやすい施設と合宿受入でも、少しでも五ヶ瀬のよさがPRできる施設を整備していかなければいかんというがあるので、そこ辺も踏まえて、またいろんな方の意見も聞きながら、整備は教育委員会が中心であります。教育委員会だけじゃなくて企画課も含めてやっていくという話になると思いますので。

それぞれ御意見がありましたら、またその都度出していただいて、さらに充実したものになればいいと思っておりますので、またよろしくお願ひします。

それでは、教職員住宅の状況についてということになっておりますので事務局からの説明をお願いします。

(4) 教職員住宅の状況について

資料に基づき、教育次長が説明

E39 教職員住宅の状況について説明します。教職員住宅の入居者一覧表を作成しております。

資料のとおりなのですが、現在44戸です。ほとんどが木造でつくられているということです。そのうちの13戸が30年以上経ちます。かなり古いものもあるのですけど、全てウォッシュレットに替えました。これは、

非常に喜ばれております。かなり古くなっているところがあるという状況で、五ヶ瀬に先生を呼び込むために住宅環境の整備は大事であるということで、本年度、施設整備計画、調査を行いまして計画を立てます。これから順次、更新等できていければということで考えているところです。以上です。

E40 教職員住宅の状況、要するにもう古い家が増えていて、長寿命化の計画を見ながら、公営住宅はやったのですが、公営住宅も古いのですよね。だから、そういうところも踏まえて、これも住宅の整備もやらなければいけないのですよね。ただ、さっきからやるのがいっぱいあって、じゃあ、一遍にやれ、じゃあ、この教職員住宅でもどこから始めるかというところを整理していったからスタートしないと出来ないというところが実態でございます。

あとは、もう一つ話題を、昨日、緒嶋元県議などで、夜、ちょっと懇談したのですが、彼は退任されましたけど。以前から、男坂の中等教育学校の共済住宅があるのです、2階建て。ほとんど電気がついていないという状況であるし、広木野にもあるのですが、中等教育学校の住宅。これも、やっぱりもったいないよねということで、以前、県の教育長が変わりましたけど、四本さんの時に、あれを「五ヶ瀬が管理するから貸し付けか、もしくは譲渡もしくは売却という形でできんでしょうか。」という話を正式に持ちかけたのですが、県教委としては「厳しい。」というところの結論に至って、何かもったいないなと今でも思っていて、昨日もその話題で、やっぱり、「あれは使わないといかんよね。」という話で落ち着いたのですが、そこ辺の有効活用もしつつ、教職員住宅の確保と、もう古いところは直さなければいけない。もしくは建て替えなければいけないと思うのですが、それを必要最小限でやっていくことになるのかなと。

Q14 これ、一番古いのはどれでしたっけ。

A14 一番古いのは坂本の牧住宅、2棟ありますけど、それと広木野の住宅、これ木造の部分です。矢野自動車の先、こっちから行けば奥の右側のところで、37年です。

E41 牧の住宅は、1棟は中のリフォームをしたのです。教頭先生が入っているところがまた行ってない。あとやっぱり一番古いのは、広木野の住宅に校長先生が入っているところ。

E42 それと、貫原の教職員住宅も、この2棟は古い。

Q15 貫原の教職員住宅は、中学校の校長先生でしたっけ。貫原の教職員住宅は、校長住宅の話ですか。

A15 昔、校長が住んでいた住宅です。

Q16 今、誰が住んでいるのですか。

A16 今は事務官2人住んでいます。2人とも県からの派遣です。ここが一番古いのです。

O27 室野の前に災害があったところですが、あそこに教職員住宅の1戸建てが4つぐらいありましたよね。だから、あそこも家を建てるということで、県に防災工事やってもらったのです。本来はあそこに建ててはいけなけれど、その周り、ちょっと様子見ないと怖いというところで、ただ、今

のところ何もなく大丈夫なので、やっぱり木造は万が一あったら怖いので、裏はコンクリート集合住宅がよいのではないのだろうかという話を前の建設課の時にしたのです。建築住宅課にも何かそういう事業がないのかと何回か言ったのですが、確かにやらなければいけないですね。

- 28 ウォッシュレット変えただけで、あんなに先生たちがありがとうございますと話があった。大分我慢されているなと思うので、少しずつでもやっぱりやっていけると、あと、この広木野の教職員住宅のところが一番世帯数があるのですが、ここも考えてもらえるといいかなと思っています。
- 29 このG-パークの教職員住宅ぐらいの5号棟、6号棟、あれぐらいがちょうどいいですよ。
- 30 あれは、単身は広過ぎます。半分でいいと思います、単身者であれば。
- Q17 仮設のところのプレハブにも1人が入っているのですか。
- A17 これが、見ていただくと分かる通り、三ヶ所地区の空きがないのです。広木野にも入っている。貫原にも入っている。室野も全部入っている。G-パークも一般の方も入って、室野の公設も入っているということ。
- Q18 室野の特公住宅は、これ本来は教職員住宅じゃないのですよね。
- A18 違います。
- Q19 だから、今、教職員の人が入っているけど、本来は、ただ、家賃は高いのですね。何か何処かやらなければいけないでしょうけど、今度、長寿寿命化の計画作成を行うのでしょうか。
- A19 そうです。それをやらないと国の補助が使えないのです。あと、本当、男坂を売却してくれればいいのですが、県教委の物じゃないからですね。県の物だから難しいのですよね。
- 31 何かあれも交付金を使って建てている訳だから、遊ばせていること自体が指摘されるので、やっぱり使わないといけないじゃないかなって思いますね。
- Q20 この前も話したように、五ヶ瀬にこれだけの先生方が住んでおられる。学校を残す上でもすごく大事ですけど、1人か2人高千穂とかに行かれたら続いて行きそうな気もして、ここに住んでおられるということが何か、暗黙の了解で住んでおられるのでしょうかでも、それがちょっと心配なところですよ。55平米という、僕が役場入る前の、そこ辺で、できたのは後ですけども、規則というか、国の基準の55平米が、そこが本当に生活できる環境かどうかとか。
- A20 世帯が来たら厳しいですね。
- 32 1つずつでも変えていく必要があるのかな。
- E43 今回、学校訪問をしていて、明日が最後の鞍岡小学校なのですが、三ヶ所小学校に行って3年生の教室に入った時に、半分以上が教職員の子供でした。あれを見たときに、やっぱりちょっと考えるところがありました。本当は頼ったらいけないというのは分かっているのですが、なかなか、そこがなくなったらもう一気に来てしまうので、そこは止めなきゃいけないのでしょうか。
- 33 室野のあたりからが一番多いからですね、今。
- 34 三ヶ所も一気だと思いますね、ここは。

- 35 人口減少対策になる。まあ、やらなければいけないですね。何か特効薬があるか。役場の中でも、じゃあ、町外から通う人も、これ当然、それは先ほどいろんな諸事情がっている訳ですから、極力、町職員なら町内から通うでしょう。昔は思いが、そういうのがあったのだけど、今はやっぱりちょっと考えも違うところもあるので、そこ辺でやはり一般の方になればなおさらですよ。出てくるのは当たり前だし。
- 36 私たち教育委員会として、やはり五ヶ瀬の教育はいいよという口コミを広めていくこと、それしかないからですね。あと、ウォシュレット化したよというのは、これはまた、これは来年に向けたら大きいです。ありがたいことです本当に。
- 37 教職員住宅の前に、学校の先生たちのウォシュレットを付けなければいけないのではという話をしていたのです、予算の時に。
- 38 学校に付けるなら先に付けないといけないと言ってくださっていたのです。
- 39 でも、外国人の方は、そんなのは要らんっていう人も、生活風習で。
- 40 また、校内のそういう水洗、ウォシュレット化というのは、また、今後考えていかなければいかんなと思っています。教育もやることがいっぱいあり過ぎて。
- E44 ウォシュレットするためには、水道整備を前段でやらなければいけないから、やっぱり水道も、今、やっと広域化して町営水道が増えつつあるのですが、まだまだです。だから、それぞれの地域でまだまだ水道整備もやらんといかんところがあるっていうところで思っていますし、何せやることはいっぱいあります。
- この教職員住宅はそういう状況で。非常にもう老朽化が激しいので、長寿命化計画をつくって、教育委員会内部では計画的に改修計画をつくると、令和元年度か2年度に向けて。
- 4項目、一通り説明終わりました。この項目でも構いませんが、その他の項目でも構いませんが、せっかくの機会ですから、何かありましたら御意見出していただくといいかなと思います。よろしくお願ひします。
- 39 五ヶ瀬の教育はいいとか、褒められることがあるのです。今回、グランドビジョンに移行じゃないですけど、バージョンアップしていくということから考えれば、少しずつ情報発信、何かそういうものをやったらいいのだろうなと思って聞いていたのですが、さっきおっしゃった教育で、もし人が流れてくるとかあれば、何か考え、以外と効果的というか、一つの方向としてはあるのではないかという気がするものだから、グランドビジョンを広めて、町民の方々やみんなが理解するというのが一番でしょうけど。
- 40 そこはまだちょっと出来ていないところだと思います。
- 41 今からのところでしょうね。
- E44 全市町村、関係機関、大学を含めて流してはいるのですが、あとは、マスコミ等はまだなので、もうちょっと考えていかねければ思っています。
- 42 人材不足の件なのですが、今年、知り合いの大学生と話して、金曜日

に車1台だったら、5人から7人でこっちに来て仕事せんねって。土曜日、日曜日フルに仕事して、また帰るといふことで大学生を入れてみようかなと、泊まりを公民館あたりに泊まらせて、人材が欲しいなとは思っていたのですが、何かそういった窓口とか、大学との交渉とかを何か役場自体で出来ないのかなとは思っていたのです。

- 43 ワーキングホリデーというシステムで、西米良なんかやっているし、今度、フォレストピアで研究も始めているところがあるので、面白いし、やらなければいけないと思うのです。だから、ぜひ委員さんところの地区をモデルにして、大学生が車1台で来てくれるなら、まあ、どっちかという企画になるのかな。企画課を通じて、今やる気満々なので、段取りして、いろいろどういふシステムがいいだろうかって、当然、報酬も払わなければいけない、宿の問題もあるだろうし、これが短期間で終わったらいけないで、ここは私からも話しますけど。
- 44 それに関連して、うちの方にも今年4人ぐらい一緒に仕事させてくれて来たのですが、大体2週間ぐらいなのです。大学から派遣されてくる。教育ビジョンの説明を受たりああいう形で。だから、例えば公民館とかでやらせていただくなら、今、うちに泊めたりとかしているのですが、限界なのです。もう、10日間とかなってれば。だから、それはシステムができ上がれば、随分楽になる気がしますよね。
- Q21 シェアハウスか何かが要るのですかね。
- A21 そういうウイークリー的な泊まれるようなお試しハウスなど。
- E45 古園の住宅をこちらに移管したのですが、まだ改修の必要があるので、浄化槽が付いてないのです。あそこは2階が結構部屋が4部屋ぐらいあって、改修の見積もりを出したら、もっと安くなるかと思ったら結構な値段が上がってきて、どうしようかなと。
- Q22 今、公民館にシャワー室だけとかつくる場合に、町からの補助金とか何も使えるものはないのでしょうか。
- A22 集会施設等の改修は補助事業があります。
- Q23 教育委員会が所管しとる200万円か300万円でしたっけ、200万円でしたっけ、あれで、シャワー室の追加とかもできるのでしょうか。
- E46 あれは、全額出ないでしょう。
- A23 全額出ないです。2分の1。
- E47 ちょっと確認しないと分からないので、ちょっとはっきりしたことは言えないのですが、教育委員会はどちらかというところ、なかなかそういうところまで補助がいかないものかもしれないですね。水道とか屋根とかそういう補修の記憶はあるのですが。
- 45 確かに、そうやって人を呼んで、自分の家に何日もとはなかなか限度があるので集会施設とかを上手く利用出来れば。
- Q24 毎朝、町長と会うのですが、子供の安全ということで、1つは広木野から杉の谷地区に降りてくるところの側溝が怖いのです。蓋をして欲しいということ。
- A24 一昨日、話があって、あれも建設課、正式に地元から要望が上がってきて、有蓋化、蓋を掛けた方がいいのではないかな。ただ、あそこは結構広い

ので、そういう蓋はちょっと厳しいのかなという話になって、ただ転落したらいけないわけで、だから最悪、ネットというか、網か何かは出来ないのかな。本来ならでも幅員も狭いので、やはりあそこの向こうまで車が利用できるような形にした方がいいのではないかなと思っているところです。

Q25 あともう一つが、この間、滋賀県であった保育所の件、通学中の子供たちに突っ込んだ件、あれもガードレールがあったらもうちょっと被害が少なかったかなと思うのです。やっぱりこっちは冬が怖い。廻淵地区方面は、歩道にほとんどガードレールついているのです。室野の子たちが一番今多いので、何とか室野のバス停か、子供たちが出るところ辺りでは何年か刻みでも結構なので、ガードレールを付けられんかなと思うのです。

A25 この間、建設課で確認してくるように次長に指示をした。

E48 建設課で確認しました。今、言われたところは、計画では上がっている。

O46 今度、危険箇所点検するのでは、教育委員会は行かんとかね。

E48 通学路とは別だと思えます。総務課が所管する災害危険箇所調査です。通学路点検は、別に2年に1回で、来年度実施となります。

O47 さっき、委員からあった広木野、学びの森、中等教育学校から降りてくるところの向こうから来れば、左側の側溝はやらなければいけない。だから要望も上がっていたし、何とかしないといけない。教育委員会からも通学路のことなのでしっかり協議してもらうように。

O48 平成26年から上がっているの、大分経つ。

O49 危ないのだよね、本当。

O50 ただ、今年は難しいという話があった。

E49 まず、どういう方法でいくか、蓋掛けが出来るのかというのは疑問に思っていて。技術的な問題も含めて早く方向性を出す。決まれば少しずつでもやれるわけですよ。いや、やっぱり蓋は無理だろうという話になれば、さっき言ったような転落防止、どんな策があるのか分からないけど、フェンス、強度はないかもしれなく車は乗れなくても、何かあれば。

他に何かありましたらお願いします。

意見もないようですので、私の進行は以上で終わらせていただいて、事務局に返させていただきます。

E50 教育委員会から、何かありますか。

E51 ありません。

E52 それでは、以上をもちまして、総合教育会議を終わらせていただきます。ありがとうございました。

4 閉会（15時10分）

署名 町 長

教 育 長

教 育 長
職 務 代 理 者

教 育 委 員

教 育 委 員

教 育 委 員

会 議 録 調 整 者